● 日本小児科学会が推奨するポリオワクチン接種スケジュール

［2018年8月1日版を参考に作成］

定期接種／任意接種

(注1) ③〜④は6ヵ月以上あけ、標準的には③終了後12〜18ヵ月の間に接種

		標準的接種年齢	日本小児科学会の考え方
任意接種	IPV 学童期以降のポリオ予防目的	⑤ 5歳以上7歳未満	(注2) ポリオに対する抗体価が減衰する前に就学前の接種を推奨
	DPT 学童期以降の百日咳予防目的	⑤ 5歳以上7歳未満、④より6ヵ月以上あける	(注3) 就学前児の百日咳抗体価が低下していることを受けて、就学前の追加接種を推奨
		⑥ 11〜12歳に接種	(注4) 百日咳の予防を目的に、二種混合の代わりに三種混合ワクチンを接種してもよい

● 予防接種スケジュールのポリオワクチンに関する変更点

2018年1月の三種混合ワクチンの販売の再開を受けて、三種混合ワクチンと不活化ポリオワクチンをスケジュールに再度入れました。それに伴い、学童期以降の百日咳とポリオに対する免疫を維持するために、就学前の三種混合・不活化ポリオワクチンの追加接種についての推奨（任意接種）を加えました。